



始球式を見事に成功！
投げた右手でそのまま
上段逆突き！

プロ野球 東京ヤクルトスワローズ 「マイナビデー」

期日／2025年6月21日
会場／神宮球場（東京都千代田区）



船越義珍杯世界大会優勝 石田眞美さん プロ野球「マイナビデー」で始球式！

空手からは初となる大抜擢！

仕事と空手の「デュアルキャリア」で活躍

6月21日（土）、神宮球場で開催されたプロ野球公式戦において、石田眞美さんが始球式を務めた。

この日は（株）マイナビの「マイナビデー」として試合とイベントが開かれた。石田さんはマイナビ社員で、昨年の船越義珍杯世界大会での優勝経験がある。「マイナビデー」はこれまで数多く開催されており、様々な著名人らが始球式を務めているが、空手からは初のことである。

松濤誠道会で自身の稽古と道場指導に励む石田さん。マイナビは様々なキャリア支援をしており、石田さんは、仕事と空手の両立「デュアルキャリア」に取り組んでいる。原則勤務時間はあるが、空手の稽古に合わせた時差出勤で、リモートワークの活用も行い、働き方を柔軟にすることができている。

空手の時間は空手に熱く打ち込み、加えて「会社の皆さんの仕事への熱量が高く、刺激を受けています」と、仕事にも熱く取り組み、充実したデュアルキャリアを実現している。

「自分自身、そして子どもたちの将来の選択肢を広げたい」との想いのもと、両立に励んでいる石田さん。その姿に憧れ、デュアルキャリアを目指す後進の声も聞こえている。



2024年10月に開催された「船越義珍杯第16回世界空手道選手権大会」、女子団体組手で日本代表として出場し優勝した。



日頃は松濤誠道会で、現役選手として自身の稽古と道場指導に励む。強化練習や遠征、大会など、マイナビのデュアルキャリア支援のもとで勤務時間や働き方を柔軟にして積極参加。仕事と空手の両立をしている。

石田 眞美 いしだ・まみ

1994年生まれ 東京都出身
御殿場西高校、拓殖大学卒
2023年に（株）マイナビに入社。現在、実家が運営する道場「松濤誠道会」で指導を行いながら、現役選手としても活躍している。

【主な戦績】

インターハイ団体3位、東京都国体選手（国体団体組手準優勝2度）
船越義珍杯世界大会団体優勝



松濤誠道会 （東京都江東区・江戸川区）

石田賢司師範（右写真）が2001年に設立。現在東京都江東区・江戸川区で6つの教室を持つ。幼児から小・中学生の心身の成長、高校・大学生および一般の健康促進と、それぞれに応じた稽古メニューを実践。また様々な大会参加などを通じて会員の生涯武道を支えている。

